

AUGUST

AUGUST OFFICIAL HANDBOOK

オーガストオフィシャル小冊子

2020
WINTER
2020年冬号

あいりすミステリア! ショートストーリー

旋律に思い重ねて

夜明け前より瑠璃色な15周年

夜明け前より瑠璃色なコンプリートパック

メインストーリー 11章・12章公開

あいりすミステリア!

べっかんこう × 榎原拓
スタッフ対談

はじめに INTRODUCTION

こんにちは、オーガストです。

初めての方、はじめまして。

何度目かの皆様、いつもご愛顧いただきありがとうございます。

『あいらずミステリア!』は2020年9月に2周年を迎えました。その2周年に合わせて、コラボイベントにコラボカフェ、メモリアル展など様々なイベントも開催していただきました。これもひとえに『あいミス』をプレイしてくださっている皆様のお陰で、本当にありがたいことだと感じております。引き続き『あいミス』をどうぞよろしくお願いいたします。

そして、本年は『夜明け前より瑠璃色な』の発売から15周年ということで、9月25日には「コンプリートパック」の発売も行いました。シリーズ3作と各サウンドトラックを全て同梱し、Windows10にも対応。『夜明け前より瑠璃色な』の世界をコンプリートできる1本となっております。作品やキャラクターを長く愛していただけののは、制作者として最高の喜びです。お買い上げいただいた皆様、誠にありがとうございました。

それでは、多少のお時間を拝借いたしますが、オフィシャルハンドブックをお楽しみください。

2020年12月
オーガスト/ARIA スタッフ一同



AUGUST OFFICIAL HANDBOOK 2020 WINTER オーガストオフィシャル小冊子 2020 年冬号

INDEX

『あいらずミステリア!』ショートストーリー 旋律に想い重ねて	3
『夜明け前より瑠璃色な』15周年 夜明け前より瑠璃色な コンプリートパック	7
好評配信中! メインストーリー-11・12章公開! あいらずミステリア!	8
スタッフ対談	10
あとがき	11

あირიすミステイリア！
ショートストーリー

旋律に想い重ねて

8

「ラ〜ララ〜……うん、喉もいい感じ。クリスは？」

「こちらでも調律終わりました。いつでもいいですよ」

演奏の準備を済ませたクリスとウィルが目を合わせると、『芸術発表会』を目前に控えた音楽室にピリツとした空気が流れた。

「初めての合同練習だけど、最後まで通したい。できる？」

「はい、最優秀賞のため何度も自主練習してきましたから」

最優秀賞の賞品は、1日冥王とデートできる権利だ。

《アイリス》の皆は受賞を目指し、ペアを組んで学園のあちこちで練習している。

「コトとフランチェスカの舞踏に、ファミをモデルにしたエルミナの絵画。プリシラプロデュースのクルチャライブも侮れない。でも、最優秀賞は私たちのもの」

「もちろんです。冥王様と1日一緒にいられるなんて、考えただけでわたくし、わたくし……！」

「クリス？ 急に震えてどうしたの？」

「おはようからおやすみまで冥王様と一緒にこんな贅沢、わたくしには重すぎて……っ、ええっ、決して、決してイヤではなくて、む

しろそんな贅沢味わってみたいというか、煩惱ばかり浮かんでしまってます……！」

「クリス、ちょっとクリス、聞かせてるの？」

「しよ、少々お待ちください！ 今、内なる自分と戦ってしまってます……！ よ、よしっ！

貴重な練習時間を無駄にするわけにはいきません。お喋りはここまでにしておきましょう」

「いつもみたいに聖印切ったり、邪念撲滅って叫ばなくていいの？」

「そんな毎日叫んだりしてません！ 大丈夫です、今日のわたくしは一味違いますので、キリツ」

「無理に顔に力入れなくても……まあいいか、練習始めるから伴奏よろしく」

「わかりました」

息を整えたクリスがゆったりとした手つきで、琴瑟の弦を弾く。

合わせてウィルの独唱も始まり、豊かなハーモニーが音楽室全体に響き始めた。

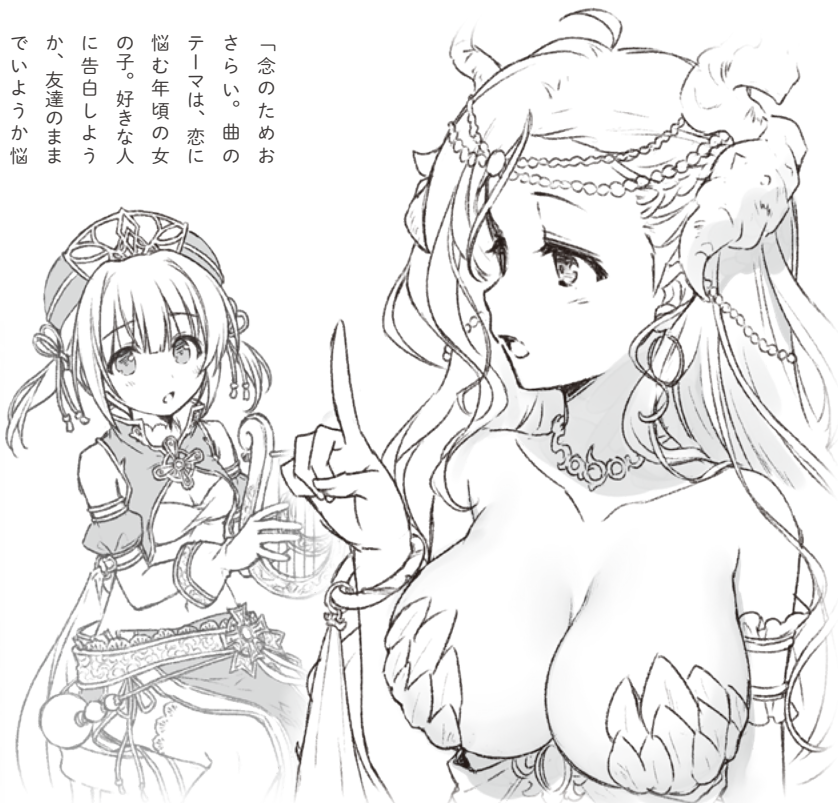
「歌唱お疲れ様でした。相変わらず綺麗で伸びのある歌声ですね」

「クリスの伴奏も透明感があってよかった」

演奏が終わわり、互いに感想を伝え合う2人だが、その顔にはやり遂げたという充実感がない。

「クリスの伴奏はよかったですし、私の歌も問題なかった……それぞれ単体で見ればね。でも、合わせてみると微妙にずれて聞こえた」

「わたくしも同意見です。今のままでは最優秀賞は取れないでしょう。なんとかしなくては……」



「念のためおさらい。曲のテーマは、恋に悩む年頃の女の子。好きな人に告白しようか、友達のままにいようか悩んでる。ここまではいい？」

「はい。ウィルさんはどんな気持ちで歌われましたか？」

「女の子の背中を押すつもりで歌った。早く告白して、好きな人と結ばれなさいって」

「なるほど……わたくしは女の子に共感しながら弾きました。恋への憧れや不安、告白することへの葛藤を指先に込めて」

「つまり私たちの気持ちがあつたまま演奏していたのね。これじゃ、曲にまとまりがなかったのも当然。まずは私たちの気持ちを合わせないと」

「でも上辺だけ合わせても、曲に深みが生まれません。もっとしっかり、歌われている女の子について理解を深めませんか？」

「賛成。じゃあ、女の子への第一印象について話し合おう。私はさっさと好きな人に告白すればいいのについて思った。気持ちは口に出さないと伝わらないし」

「わたくしは恋に悩む姿にとても共感しました。でも、ウィルさんの意見もとても真つ直ぐで素敵だなと思います」

「全部冥王のおかげ。冥王に出会わなかったら誰かに好意を伝えたいなんて、一生思わなかっただろうし」

「うらやましいです。わたくしはそこまではつきりと、冥王様に好意を伝えられませんが」
「伝えるじゃない。クリスの場合は好意というか、妄想だけだ」
「ぎくう!」

「この前だって、冥王と結婚した妄想を咬いたあと、邪念撲滅って言いながら泉に飛び込んだ」

「ぎくう!」
「だから、冥王に好意が伝わってないなんて、絶対じゃないから。安心して」

「うう……嬉しいような、苦しいような……ぐはあ……」

クリスが胸を押さえたまま、壁に手をついた。

「どうして苦しいの? もしかして聖樹教会のこと気にしてる?」

「最初の頃はそうでした。教会では冥王様を、世界樹を燃やした犯人だと決めつけていましたから」

「でも、世界樹炎上の犯人は冥王じゃないって、あの肌見せすぎな教皇だってわかってくれた。だから、クリスが冥王のことを好きになっても、聖樹教会としては問題はない。違う?」

「それは、そう……なんですけど……はあ」
クリスは大きなため息をつき、ウィルに向き直った。

「今からとても情けないお話をしますが……聞いていただけますか?」

「もちろん。ちゃんと聞くし、誰にも言わない」「ありがとう。ございます……わたくしはずっと、冥王様を好きになつてはいけなくて自らを律していました……しかし、その結果……」

クリスは大きく息を吸い込み、目を見開いた。

「冥王様を好きになつてはいけなくて意識しすぎて、以前よりももっとも好きになつてしまったんです!」
「なんだ、そんなこと」
「反応が薄い!」

「だってクリスの反応は普通。前よりも冥王を好きになつてるのは、私も同じ」
「でもウィルさんは冥王様が好きであっても普通に生活していますよね?」

「もちろん。《アイリス》としてやらなきゃいけないこともあるし」

「わたくしは気持ちの切り替えが苦手です……一度冥王様のことを意識すると、それ以外のことが手につかなくなるのです」

「もしかして、鍛練や授業も?」
「はい……聖神官としての仕事も、おろそか

になるでしょう」

「それは……だいぶ重症。それで聖樹教会が冥王を認めた後も、邪念撲滅って叫んでいたの?」

「仰る通りです。わたくしは冥王様への恋を我慢し続けなくてはいけません。自分が恋に溺れないために」

言いながら、クリスは丁寧に聖印を切った。
「だからクリスは歌詞に共感した。歌われている子も、告白を我慢してたから」

「その通りです……すみません、ネガティブな意見で」

「謝らないで。恋愛観は人それぞれ。それに、クリスの考えも納得できる」



そう言って、ウィルは少し遠くを見つめる。
「昔の私も不器用だった。冥王が好きすぎて照れくさくて、キツイこと言っちゃうことあったし」

「確かに出会った頃のウィルさんは毒舌でしたよね。冥王様にも、死ねとかコロスとか……」

「わざわざ言わなくてもいい。昔の話でしょ」
「昔……？ いえ、そんな前の話でもないよな……」

「む・か・し。ね、クリス」

「そ、そうですね。昔の話でした。あ、あははは……」

ウィルの庄に耐え切れなくなったクリスが、乾いた笑みを浮かべた。

ウィルは居住まいを直し、改めて口を開く。
「いろいろ話してみても、クリスが曲に込めた気持ちも理解できた。次は女の子が恋に戸惑っている気持ちも汲んで、歌ってみる」

「わたくしも女の子に寄り添うだけではなく、背中を押す気持ちも込めてみましょう。そうすれば、気持ちを一つにした演奏ができるはずですよ」

「私もそう思う。でも最優秀賞を取るには、もう一工夫したい」

ウィルはクリスの目をじっと見つめ、胸に秘めていた提案を口にする。

「今回の曲、冥王に捧げるつもりで演奏するのはどう？ 一番伝えたい相手をはっきりさせた方が、もっと私たちの気持ちが重なると思っ」

「それは……そうかもしれませんが……冥王様への気持ちが溢れてしまわないか心配です」

クリスは目を伏せ、憂いを帯びた声を絞り出す。

「もし演奏後も恋心で頭がいっぱいになって、恋に溺れてしまったら。皆さんに迷惑をかけるてしまいます」

「その時は、私が止める。だからクリスは、演奏に専念すればいい」

きっぱりと言いつけるウィルを、クリスが驚きの表情で見つめる。

「……私、変なこと言った？」

「いえ、そこまでわたくしのことを考えてくださるとは、思っていなかったのです……」

「だって、クリスは仲間でしょ。仲間のためなら、このぐらいは当然」

「……ありがとうございます。わたくし、ウィルさんと一緒に演奏できて本当に嬉しいです」

「お礼を言うのは、全部終わってから。本番までもっともっとと気持ちを合わせて、いい演奏をしたい」

「はい！ 必ず最優秀賞とりましょうね」

「もちろん」

どちらからともなく手を差し出し、しっかりと握りあう。

それから2人は互いの心の機微を合わせるように、何度も練習を重ねた。



そして迎えた『芸術発表会』当日。司会を務めるユーが声を張り上げる。

「次の演目は、ウィルさんとクリスさんによる演奏です！ 曲は『キミだけを見てる』、揺れ動く乙女の恋心をどう表現するのか注目です。それでは、はりきってどうぞー！」

クリスとウィルが目を合わせ、苦しくも切ない恋の旋律が流れ始めた。

曲が進むにつれて、恋への憧れと苦悩、希望と不安、期待と焦燥が大きくなりとなりて聴衆の心を揺さぶる。

クリスとウィルも音楽に没頭し、いじらしいほど純粋に冥王への好意を指先に、そして声に込めた。

やがて永遠に続くとも思われるほど充実した演奏が終わわり、万雷の拍手が2人を包み込む。

舞台袖に戻った2人も、全てを出し切ったという満足げな笑みを浮かべていた。

「やりましたね、ウィルさん」

「ええ、最高に気持ちよかったです。クリスの強い気持ちに負けないように、私も全力を出せたから」

「わたくしも、ここまで自分をさらけ出した演奏は初めてでした。ありがとうございます、ウィルさん」

「お礼を言うのはこつち。曲が終わるのがもったいないって思ったの、初めてだった」

健闘を称えあう2人に、冥王が話しかける。演奏に込められた真つすぐな気持ちに胸を打たれ、思わず審査員席を抜け出してしまつたらしい。

「もう、審査員の仕事はどうしたのよ……でも、ありがとうございます。すごく嬉しい」

「わたくしの気持ち……ちゃんと伝わったんですね……ぐすつ」

「泣いたらメイク崩れるでしょ。ほら、ハンカチ」

「あ、ありがとうございます。すみません」

泣き虫で……」

「それだけ嬉しかったってこと。むしろちゃんと気持ちを含めた演奏ができたんだから誇っていい!」

「は、はい……ぐすつ。音楽で気持ちが通じるって、こんなに胸がいっぱいになることだったんですね」

「そうよ、音楽の力は無限大なんだから」

涙の止まらないクリスの肩を、ウィルが優しく抱く。

冥王は2人に笑みを見せると、軽く手を振って審査員席に戻った。

「ウィルさん……わたくしたちは最優秀賞をとれるでしょうか」

「さあ。歌の感想なんて人それぞれだから、審査員の好み次第じゃない?」

「そんなあつさり!?」

「冥王以外にも審査員はいるし、『アイリス』はみんなレベルが高いんだから仕方ないですよ。でも……」

ウィルは言葉を切って、不敵な笑みを浮かべる。

「冥王は感動してくれたし、ハグもしてくれました。それだけで十分」

「ですね! 冥王様に直接お褒めいただいたのは、わたくしたちじゃないから。ああ、あの優しいハグを思い出さずだけで、邪念が、邪念があああ」

「ああもう、落ち着きなさいって。まだ発表会は終わってないんだから」

聖印を切るクリスを、ウィルは苦笑しながら見守っていた。



いよいよ結果発表の時間となり、会場内を浮ついた空気が包み込む。

一体誰が最優秀賞を受賞するのか、『アイリス』の話題はその1点に集中した。

「はいはい、皆さん静粛に、静粛に! 最優秀賞の発表しますよ」

「ああ……ウィルさん。わたくし、緊張でドキドキしてきました」

「私も、少し緊張してる。でもやることは全てやったから、どんな結果でも受け入れる」

「わたくしも、全てを出し切りました。だから、きつと、きつと……」

ウィルとクリスは、祈りを捧げるように互いの手をきつく握りあう。

そして、ついに訪れた運命の瞬間――

「最優秀賞は――ウィルさんとクリスさんです! おめでとございます!」

「やったー! やりましたよ、ウィルさん!!」

「ちゃんと聞こえてた。でも……うんよかつた」

まるで子兔のようにその場でびよんびよんと跳ねるクリス。

ウィルは身体こそ動かさないが、表情には安堵と充実感が広がっている。

「ほらクリス、賞状をもらいに行こう」

「は、はい! ああ、冥王様はどんな言葉でわたくしを褒めてくださるのでしょうか……! もしかして、『クリスの気持ちは」

伝わったよ、結婚しよう』とか!?」

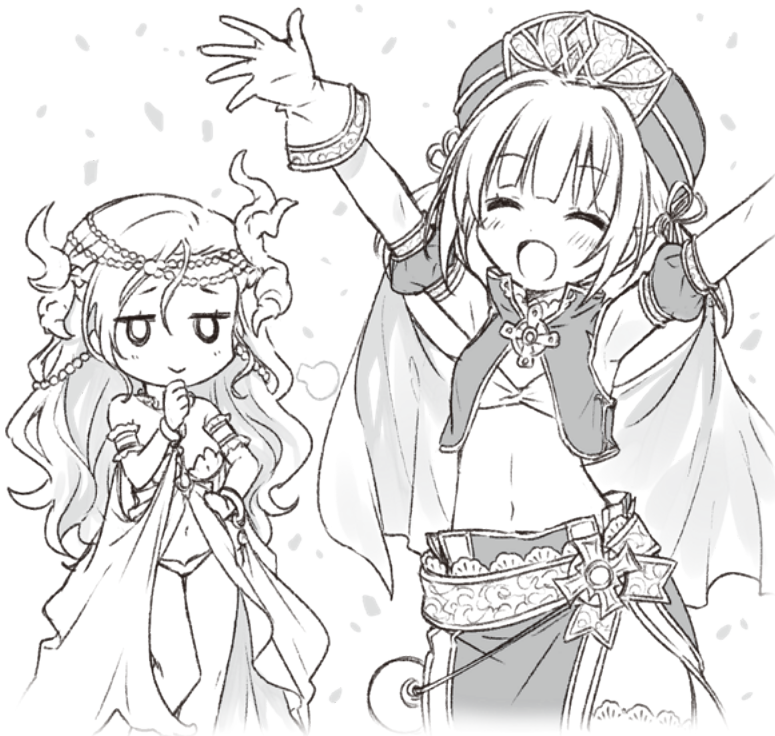
「皆さんが見ている前でプロポーズなんて! 冥王様、大胆すぎます!」

「あーはいはい、わかったから早く行く。これ以上騒いだら歌で眠らせて、私1人で賞状受け取るから!」

「ああそんなあつ! 待ってください、ウィルさん!」

確かな絆で結ばれた2人に、今一度大きな拍手が送られた。

おしまい



あなたと一緒になら、きっと大丈夫。

夜明け前より瑠璃色な

(Clouds and darkness are round about him, and he is in the midst of death.
A fire goeth before him, and burneth up his enemies round about him.
The hills melted like wax at the presence of the Lord of the whole earth.
The heavens declare his righteousness, and all the people see his glory.)

COMPLETE PACK

『夜明け前より瑠璃色な』シリーズ3作 + サントラCD 5枚をまとめたコンプリートパックが登場!!

収録内容 ※ダウンロード版にはオリジナルサウンドトラック(OST)は付属いたしません。

- ◆ PCソフト『夜明け前より瑠璃色な』DVD-ROM & DLカード(FANZA)
- ◆ 夜明け前より瑠璃色な OST 『Lunar Passport』
- ◆ PCソフト『夜明け前より瑠璃色な -Brighter than dawning blue-』DVD-ROM & DLカード(FANZA)
- ◆ 夜明け前より瑠璃色な -Brighter than dawning blue- OST 『Terra Passport』
- ◆ PCソフト『夜明け前より瑠璃色な -Moonlight Cradle-』DVD-ROM & DLカード(FANZA)
- ◆ 夜明け前より瑠璃色な -Moonlight Cradle- OST 『Future Passport』



ダウンロード版 & 通常パッケージ好評発売中!!

※18歳未満の方はご購入になれません。

◆ 主要スタッフ シナリオ 榊原拓 / 内田ヒロユキ / 安西秀明 他 原画 ベっかんこう 音楽 Active Planets

◆ 価格 12,000円+税 ◆ 対応機種 日本語版 Windows 7 / 8.1 / 10 ◆ 公式サイト https://august-soft.com/yoake_cp/





芽が開花した一寸薬師

クルチャ

CV 長月麗陰

難事を紐解く智慧者

ナジャ

CV 北風響子

アイリス・ミステリア!

~少女のつむぐ夢の秘跡~

★好評稼働中!★

Iris Mysteria! Update News ★

メインストーリー 11章 12章 配信スタート!

LINEスタンプ第3弾制作中! & 第1・2弾、単行本好評販売中!

あいミス公式サイトにて大好評連載中の『あいミス4コマ漫画』より印象的なシーンを収録したLINEスタンプが好評発売中です。現在発売中の第1弾、第2弾に加え、第3弾も鋭意制作中!

普段の会話に彩りを与える、とても可愛らしく使いやすい内容となっております。ぜひご利用ください!

また、4コマ漫画の単行本も電撃コミックスEXより好評発売中です。

めざしさんによる、アイリスたちの可愛くてちょっぴり毒がある4コマをたっぷりとお届けいたします。さらに、あいミスがもっとわかる描き下ろしコミックや4コマ漫画も収録。アイリスたちの日常をぜひお楽しみください。

スタンプの購入方法

LINE上で「あいりすミステリア!」と検索頂くか、右のQRコードを読み込むと購入ページにアクセスいただけます。



スタンプ名: あいりすミステリア! 価格: 各120円 ※価格は現在のものです。

4コマ単行本情報

あいりすミステリア! ~少女のつむぐ夢の秘跡~ 4コマ
価格: 880円+税 ISBNコード: 9784049130911



ラジオ好評配信中!! グッズも販売中!

コト役の藤咲ウサさんとプリシラ役の猫村ゆきさんによるラジオ番組「あいミスRADIO!」がYoutubeにて大好評配信中!
あいミス最新情報のご紹介をはじめ、皆さまからいただいたお便りコメントやイラストを取り上げながら賑やかにお届けしています。オーガスト公式BOOTHにてオリジナルグッズも発売中です!

め、皆さまからいただいたお便りコメントやイラストを取り上げながら賑やかにお届けしています。オーガスト公式BOOTHにてオリジナルグッズも発売中です!

ラジオの視聴方法

Youtubeの「あいミスRADIO!」公式チャンネルより、お楽しみいただけます。Youtube上で「あいミスRADIO!」と検索頂くか、右のQRコードからアクセスしてください。



タイトル あいりすミステリア! ~少女のつむぐ夢の秘跡~

プラットフォーム PCブラウザ (DMM GAMESよりログイン) / AndroidOS / iOS

キャラクターデザイン・原画 ベっかんこう / 夏野イオ

シナリオ 榊原拓 / 内田ヒロユキ / 安西秀明 / 加賀宮考一

シナリオ協力 瀬尾順 / 砥石大樹 / 御厨みくり / 保住圭 / かずきふみ / 8 / 姫 / 木あく / 詠野万知子

音楽 ActivePlanets

CG着彩 べべる / ひろた / 巻道 / 弥池 他

背景美術 べべる

想飾イラスト 脳みそエホ工

公式サイトはこちら! >>>



スタッフ対談

べっかんこう×榊原拓

#55

2020.10.12 11:50 開発室にて

べっかんこう(以下「べっ」) さてさて、対談の時間がやってまいりました！

榊原拓(以下「榊」) 夏コミが無かったので、久しぶりですね。

べっ そうですねー。今年はなんだかあっという間に夏が過ぎていった気がします。

榊 夏コミがないと目標とか区切りがない感じです。で、今年は冬コミも無いんですよ。エアコミケはあるんですが。

べっ 盆暮れにビッグサイトに行かないのはちょっと変な感じがします。

榊 夏コミで汗だくになってへトへトになって「夏を乗り切った！」っていうのが定番でしたから。

べっ 企業、同人を十何年もそんな感じでやってきてきたからね。というわけで強引ですが夜明け15周年記念の話をしましょう。

榊 夜明け15周年！光陰矢のごとしだなあ。

べっ 9月末には『夜明け前より瑠璃色なコンプリートパック』が発売しました。今年は久々にフィーナをたくさん描きましたよ。

榊 パッケージ版もシリーズ3作あってちょっとわかりにくかったので、今回一つにまとまって良かったと思います。サントラも全種同梱しました。自画自賛になっちゃうんですが、無印のサントラが「Lunar Passport」、PS2版サントラが「Terra Passport」、MCのサントラが「Future Passport」ってタイトルなのは、今でもお気に入りです。

べっ ちなみに『あいミス』で「夜明け前より瑠璃色な」とコラボしたときのBGMは「Parallel Passport」でした。

榊 異世界、平行世界とのパスポート。「あいミス」サントラVol.4に収録されます！

べっ 『夜明け前より瑠璃色な』は、今見ると拙いところもあるかも知れませんが、これを機には是非プレイしてもらえると嬉しいです。キャラデザ自体は今でもどのキャラも

気に入ってるんです。

榊 シナリオは今読み返してみてもけっこう面白くて、逆に、気合い入れ直して頑張らなきゃという気分になりました。今より地の文が多い印象です。その分、主人公自身の思いとか考えを多く書いてた感じ。

べっ 夜明けといえば今年はあいミスとのコラボもありました。久々に動いているフィーナや麻衣が見られて懐かしかったです。

榊 これだけ時間が経って、新たにセリフを書けるとは……ありがたい話でしたよね。『大図書館の羊飼』のコラボもありましたが、長い間、作品を好きでいてくれる方がいてくれるおかげです。

べっ ありがとうございます。あいミスも2周年を迎えることができましたね。

榊 めでたい、そしてこちらもありがたいことです。

べっ パッケージのソフトだと、マスターアップして発売して一段落、みたいな感じでしたけど、ブラウザゲームは違いますね。開発の流れが結構違って最初は戸惑いました。

榊 リリースした後も、どんどんコンテンツを作っていく中でキャラへの愛着も深まっていて、なかなか不思議な感覚です。

べっ シナリオも新しい展開が始まって新キャラも登場しました。今後是非楽しんでくださいね。



おわりに POSTSCRIPT

オフィシャルハンドブックをお読みいただき、ありがとうございました。
お楽しみいただけましたでしょうか。

『あいりすミステリア!』は、
11月から新たなストーリーが展開始めています。
これまで見たことが無いキャラクターも登場!?
ということで、今後の話の流れにもご注目いただければ幸いです。

さて私たちオーガストの開発環境ですが、新型コロナウイルスの
感染拡大に合わせ、2020年の3月よりリモート化が
一気に進みました。一時的なものではないことが
見えてきてからは、データの保管方法など
社内環境から仕事の進め方で随時対応を行い、
今では大部分のスタッフが自宅で開発を行っています。
コミュニケーションソフトを使っての
ミーティングを行うことで当初心配していた
意思の疎通や情報伝達が上手く行かないといった事態は起きず、
むしろ各個人にフィットし、のびのびとした
開発環境になりました。
新しい環境、新しい時代に合わせて、
開発体制も柔軟に見直して対応していければと思います。

2021年も、柔らかくオーガストをどうぞよろしくお願いいたします。

2020年12月 オーガスト/ARIA スタッフ一同



ユーザー登録 USER ENTRY

ユーザー登録を行っていただいた方へ、本オーガストオフィシャル小冊子や季節のご挨拶をご希望にあわせてお送りしております。
そのほか便利なサービスもご用意しておりますので、ぜひ登録をご検討くださいませ。



季節のご挨拶 (郵送)

ご住所をご登録(任意)いただくと、
本誌や季節のご挨拶を年数回お届けします。
お届けの際は無地の封筒を使用します。

ご希望の方のみ



メールインフォメーション

最新作情報やオフィシャル通販のご案内など
オーガストからお知らせを年数回メールでお届けいたします。
定期的なメールマガジンではなく、お知らせのみのお届けです。

ご希望の方のみ



オフィシャル小冊子の閲覧

本オーガストオフィシャル小冊子を
PDF形式にてWeb上でご覧いただけます。



製品プロダクトIDの管理・サポート

オーガストの製品のプロダクトIDをご登録いただくと、
困った際のサポートをお受けいただけます。



ご登録はメールアドレスのみで可能です。
※ご本名・ご住所やプロダクトIDは必要ありません。

詳しくはこちらのページをご覧ください
<https://august-soft.com/userentry/>





AUGUST OFFICIAL HANDBOOK
2020 WINTER

オーガストオフィシャル小冊子 2020年冬号

企画・制作
.....



<https://august-soft.com>



<https://aria-soft.com>

当小冊子の一部のページを撮影し、ブログ・SNS等に転載していただくことは問題ございません
ただし全ページを複製配布することはお止めください

© AUGUST